

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.27

令和4年3月23日(水)発行

# 東風

## 第58回 卒業証書授与式

3月15日(火)、第58回卒業証書授与式を挙行了いたしました。今年度も新型コロナウイルス感染症予防の観点から、式の規模を縮小せざるを得ませんでした。卒業証書を校長から一人ひとりに手渡すことができました。卒業生は保護者の方々や教職員に見守られながら、堂々とした姿で証書を受け取りました。

校長式辞では卒業生に向けて次のように述べました。「【人生に夢があるのではない。夢が人生を作るのだ。】かなえたい夢をもち、その実現を目指して頑張ってください。そして、本校の校是【よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす】を、これからも心に留めて頑張ってください。」

在校生別れの言葉では2年生の清田七寧さんが、3年生の諸活動への取組にかける「熱意」や「こだわり」、「団結」、「絆」を強く感じ圧倒されたことを振り返り、「先輩方が築いてきた東中をさらに発展させられるよう、逆境に負けない強い意志と、一步踏み出す勇気を胸に、何事にも全力を注いでいきたい。」と決意を述べました。

また、卒業生別れの言葉では小野寺悠良さんが、コロナ禍で我慢の連続だった学校生活でもできることを創り上げたいという思いで取り組んだ体育祭や文化祭を振り返り、諸活動を支えてくれた家族や先生、仲間への感謝の気持ちを伝え、「東水沢中学校で挑み続けて得た経験を胸に、簡単に妥協したり諦めたりすることなく、希望を見出し、家族や仲間、これから出会う誰かと支え合い、一步一步歩んでいきたい」と力強く伝えました。

さらに3年生からは構成詩による決意の発表と合唱を心の中で斉唱しました。静粛な中でも強い決意を感じる卒業式となりました。

120名の卒業生のこれからの洋々たる前途をお祈りいたします



## 令和3年度 東水沢中学校退職・転出教職員

今年度定期人事異動により、本校から7名の教職員が退職・転出することとなりました。  
在職中は保護者、地域の皆様からご支援とご厚情を賜りましたことに、深く感謝を申し上げます。

職名・氏名	転出先等	在職期間
校長・菊地 卓哉	ご退職	3年
3年間、大変お世話になりました。2/3以上は新型コロナへの対応の期間となりました。皆さんには本当に様々な場面で御苦勞をいただきました。生徒の頑張る姿の裏には皆さんの指導や支えがあったからこそと感謝いたします。今後もしばらくはコロナ対策が続くかもしれませんが、健康にはご留意ください。本当に有難うございました。		
教諭・吉井 貴子	奥州市立胆沢中学校	10年
緑学年で五年。青学年で五年。たくさんの生徒に出会い、たくさんの方にお世話になりました。卒業する生徒たちには「中学校にあんまり遊びに来られると、「高校や今いる世界が楽しくないの？」って心配になるから、元気に楽しくやってるなら中学校には来なくていいよ。」と話してきました。今はその言葉を自分向けにアレンジして、「新しい世界に心を開いてしっかり頑張れ！」と言い聞かせています。今までありがとうございました。		
教諭・菅原 裕美	奥州市立前沢中学校	9年
明るく素直な生徒と共に過ごしたこの9年間は私にとってかけがえのないものになりました。家庭科の学習では、3年生はどれみこども園様、2年生はナチュラルセンス様、1年生は裁縫ボランティアの方々にご協力をいただき、充実した授業を展開することができました。生徒のみなさんには学校で学んだことを家庭生活でも役立ててほしいと思います。保護者の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。		
教諭・今野 健史	久慈市立三崎中学校	4年
4年間で、生徒や保護者の皆様と多くの出会いがありました。そして大切な思い出ができました。やはり体育祭や文化祭、修学旅行といった行事、そして部活動が心に残っています。生徒たちとの出会いはもちろん、父母会の皆様、保護者の皆様の支えがあり、充実した4年間だったのだと感謝しております。ここでの出会いと思い出を胸に、新たな場所で挑戦していきたいと思います。大変お世話になりました。ありがとうございました。		
教諭・及川 道宏	奥州市立水沢南中学校	1年 通算10年
7年ぶりに戻った東中。4月には、懐かしさと新鮮さ、そして、不安も少々ありという感じでした。1年生と教科書を使って世界各地を巡ったり、3年生と体育の授業で老体にムチ打って走り回ったりしたことが思い出されます。60歳を越え生徒に受入れられるか不安でしたが、生徒たちの優しさに触れ、楽しく過ごすことができました。感謝しております。このまま、思いやりの心と優しい気持ちを大切に成長していくことを願っております。		
講師・小野 宏之	一関市立東山中学校	1年
講師という立場で子どもたち教職員の皆様とともに学校生活を歩ませていただきました。講師は1年間という制約の中で毎年学校が変わります。「子どもたちのために来年も再来年も東中にいたい」今はこの想いに尽きます。東中での勤務は終わりますが、ここでいただいたご縁は一生ものです。未曾有の厄災の中、まだまだ先が見えない状態が続きますが東中に関わるみなさまのご健康をご祈念申し上げます。別れの挨拶とさせていただきます。		
教諭・色川 京美	ご退職	2年 通算8年
2年前に定年を迎え、その後も2年間お世話になりました。東水沢中学校での8年間、いろいろな「はじめて」を経験させていただきました。特別支援学級担当、学校生活サポート、私にとって大変貴重な経験となりました。その中で出会ったたくさんの生徒や保護者の方々のおかげで、素敵な時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。		